

平成15年度当初予算 5つの都市像からみる主な事業

生涯にわたり、
多様な教育が受けられる
教育文化都市



- 学校教育、高等教育機関の充実
城西小学校改築事業 8億6461万1千円
- 小、中学校コンピューター整備活用 5390万5千円
- 生涯学習の推進
- 子育て講座 57万円
- 公民館の事業 1322万9千円
- 文化財の保護、芸術・文化の振興
- ザリガニ分布調査事業 200万円
- 市民文化会館の運営 9612万4千円

スポーツ・レクリエーションの
振興

- 樹海ドームの運営 1億1698万8千円
- 国内外交流の促進
- 国際交流文化事業 100万円
- 日本語学習講座 110万円

農林業の経営基盤が充実し、
自立した農林業都市

- 農業の振興
- 櫛木岱揚水機の更新 1344万8千円
- コンポストセンターの運営 3100万8千円
- 林業の振興
- 木材需要拡大など 1010万5千円

保健・医療・福祉の充実により、
多様なニーズに応える
総合福祉都市

- 保健・医療・福祉の連携
- コンピューター健康審査 750万円
- 保健・医療の充実
- 母体健康増進支援事業 (妊婦検診費の助成拡大など) 1173万円
- 基本検診とがん検診



- 休日夜間急患センターの運営 1億490万4千円
- 市立総合病院の医療機器等整備 4128万8千円
- 市立総合病院増改築事業 (基本設計) 1億6579万7千円
- 国民健康保険医療給付費、老人医療費など 4630万2千円
- 98億9200万7千円

社会保障の充実

- 北部シルバーエリアの運営 1億619万3千円
- 養護老人ホーム成章園の運営 1億5754万円
- 高齢者バス補助券交付事業 350万円
- 在宅介護支援センターの運営 3374万6千円
- 介護保険給付費 39億98万4千円
- 介護予防生活支援事業など 2780万4千円

市民一人当たりの
15年度一般会計当初予算額

民生費	7万9775円
教育費	4万6841円
公債費	4万901円
総務費	3万3043円
衛生費	3万1345円
土木費	2万4926円
消防費	1万3611円
商工費	1万1853円
農林産業費	7585円
その他	8185円
計	298,065円

66,592人(平成15年3月1日現在の人口)で換算

- 心身障害者(児)福祉 6億5723万9千円
- 保育所、児童館の運営 7億4386万4千円
- 生活保護扶助 7億6659万6千円
- 高齢化社会の充実
- 敬老会、金婚式 2234万7千円
- 少子化対策、子育て支援の充実
- 児童扶養手当扶助 2億3413万5千円
- すこやか子育て支援事業 (第3子、第1子の0歳児保育料免除) 4273万8千円